



KOON Speaker

400NT



KOON 400NT スピーカーシステム

取扱説明書

ご使用の際は必ずこの取扱説明書をお読みください。この説明書は保管してください。万一、ご使用中にわからないことや不都合の生じたとき、ご覧下さい。

安全上のご注意

警告



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び、物的損害のみが想定される内容を示しています。
記号は禁止の行為であることを告げるものです

不安定な場所には絶対に置かないでください。
ぐらついた台の上や傾いた所などには、振動や衝撃により移動し、落ちたり倒れたりしてケガの原因となります。

落下する恐れのある場所には絶対に設置しないでください。

もろい材質や天井、壁面などに設置すると、落下しケガの原因となります。

過大入力にして、音が歪んだ状態で長時間使わないでください。
スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

使用上のご注意

- 1、接続について 8Ωのスピーカーを接続できるアンプをご使用ください。

接続は必ずアンプの電源を切ってから間違いの無いように確実に行ってください。

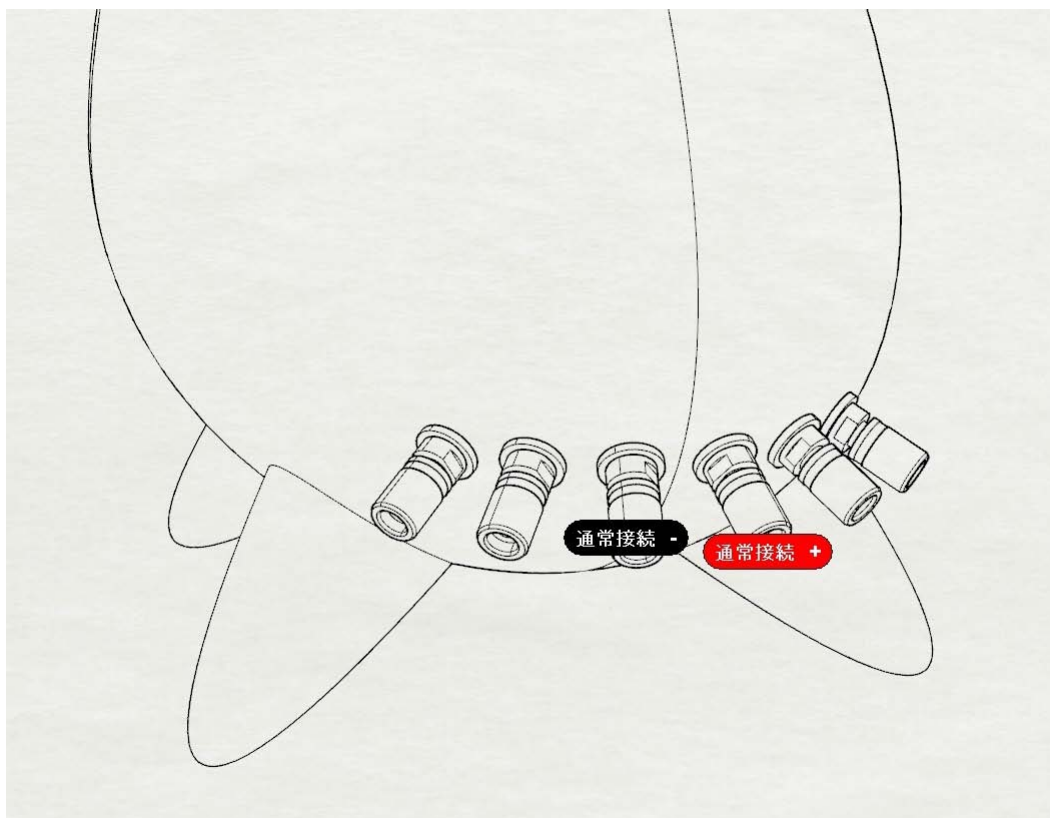
- 2、操作について スピーカーに過大入力が入らないようにしてください

特に100W以上の出力を持つアンプを使用する際は、
ボリュームの位置にご注意ください。

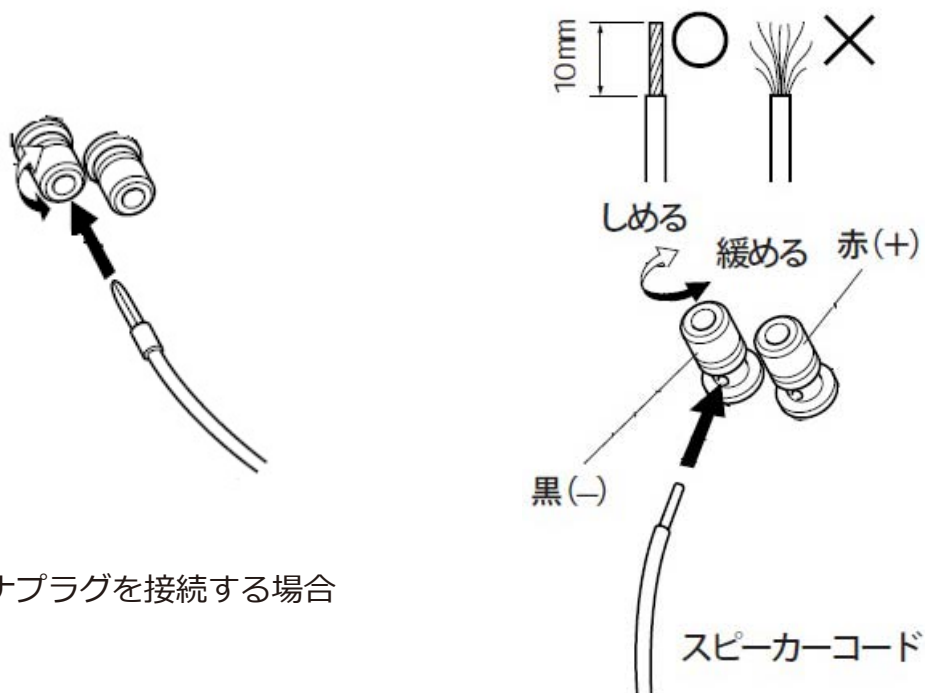
スピーカーはアンプなどの各種スイッチの作動時に発生するノイズで破損することがあります。スイッチ類を操作の時はアンプのボリュームつまみを最小にしてください。詳しいことは、アンプの取扱説明書をご覧ください。

- 3、その他 キャビネットの汚れは柔らかい布などでから拭きしてください。
ハイインピーダンス出力のパワーアンプには使用できません

接続の仕方 本器の裏面に入力端子がついています。この入力端子とアンプの出力端子を市販のスピーカーコードで下図のように接続してください。



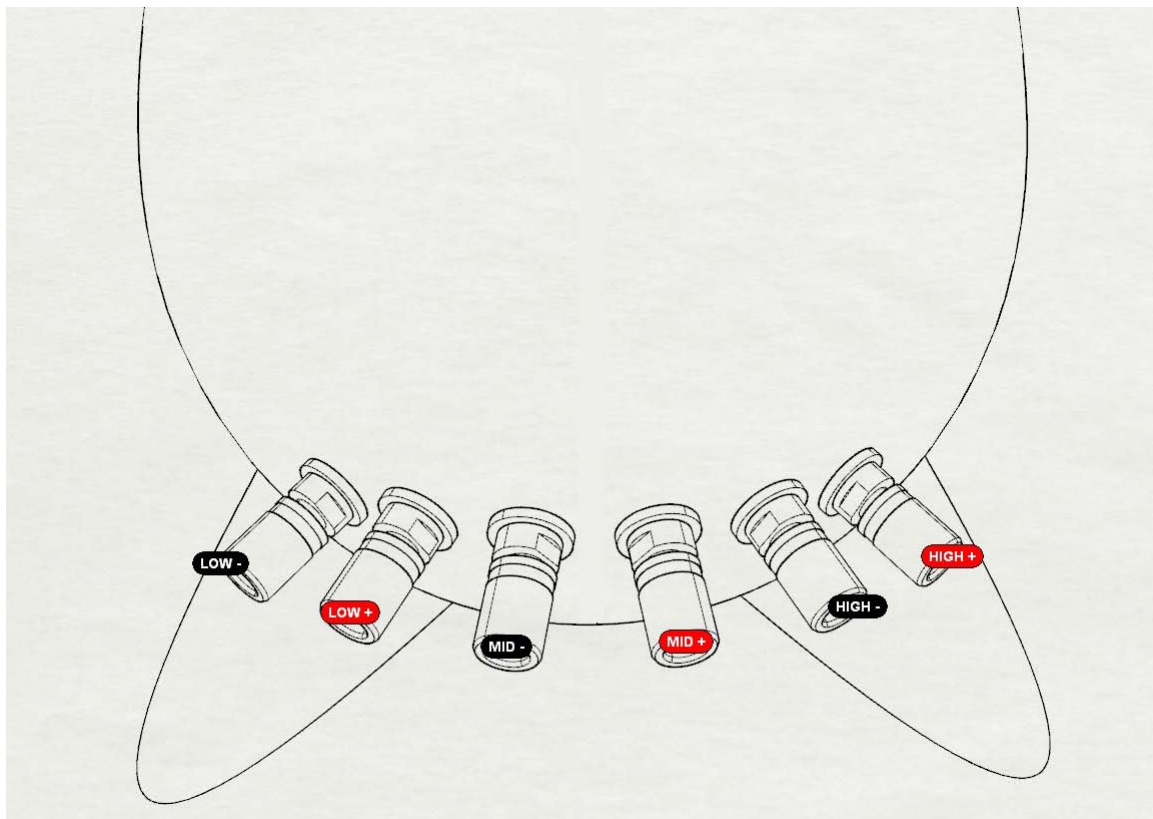
通常のステレオアンプに接続する場合は中央のターミナルに接続してください



バナナプラグを接続する場合

スピーカーコード

KOON 400NT は内部のネットワークを外し、バイアンプ駆動が可能になっています。各スピーカー、ツイーター、スコーカー、ウーハーをそれぞれ別のアンプで再生することができます。



バイアンプ駆動した際の接続例

バイアンプ駆動をされるときは本機のバッフルを外し、スピーカーをネットワークより外し、それぞれのスピーカーを端子に上図を参考にして接続してください。



バイアンプ接続をされるときは接続が煩雑に成りますので、オーディオに詳しい方があるいは専門知識のある方に十分説明を受けるか、インターネットなどで詳しく調べるなど十分理解をされてから行うことをおすすめします。

定格 <<Specification>>

クロスオーバー周波数：1500Hz,6Khz

ウーファー：6.5 inch(16.5 cm)

スクーカー：2 inch(5.0 cm)

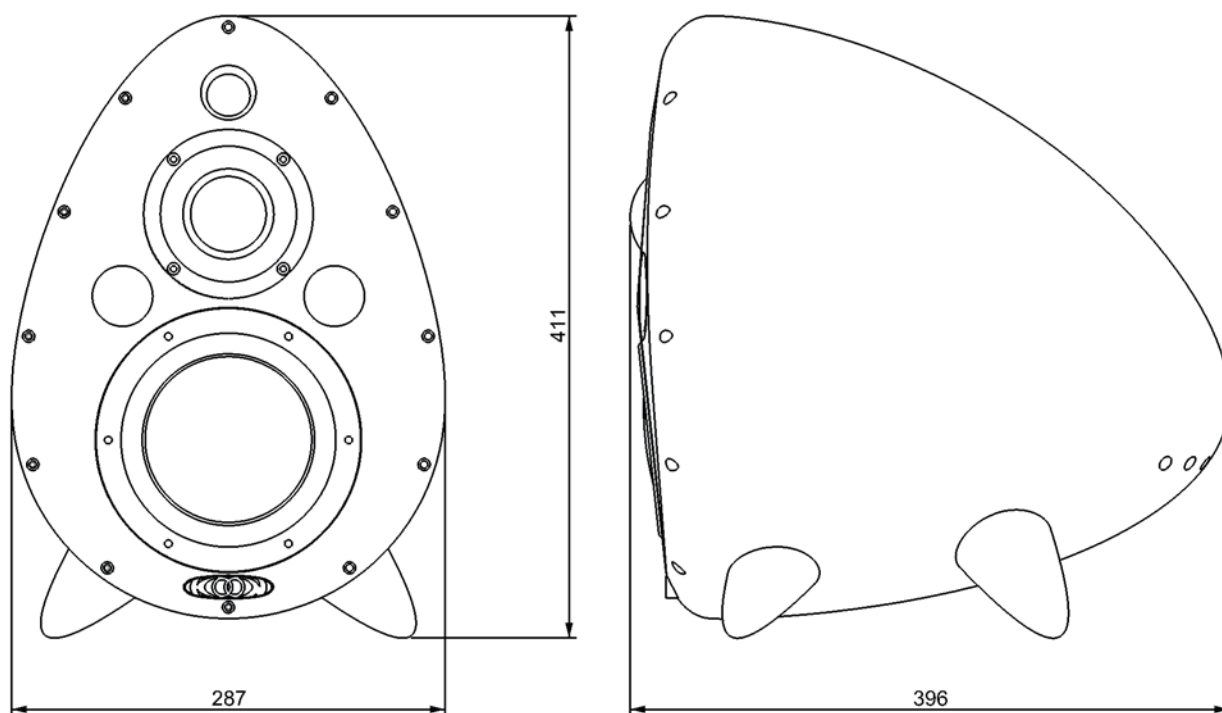
ツイーター：3/4 inch(2.0 cm)

感度：86 dB

インピーダンス：6Ω

最大許容入力：200W

注意 ステレオ再生の場合は次の事にご注意ください。左右システムの+-が違いますと、
ユニットの動きが逆になり、定位がぼやけたり、低音が打ち消しあって出にくくなります。



アフターケアサービス

- ・この商品には、保証書を別途添付しております。
- ・保証書は、所定事項の記入、記載内容を確認のうえ、大切に保管ください。
- ・保証期間は、お買い上げから1年間です。
- ・保証書の記載内容により、修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。
- ・保証期間後の修理については、ご相談ください。
- ・修理によって機能維持ができる場合、お客様のご要望により有償修理いたします。
- ・保証期間中の修理など、アフターサービスについてのご不明な場合は、お買い上げの販売店および、弊社にお問い合わせ下さい。

KOON Speaker

〒187-0021 東京都小平市上水南町 4-10-6-301

042-329-3837

koonspeaker@yahoo.co.jp